

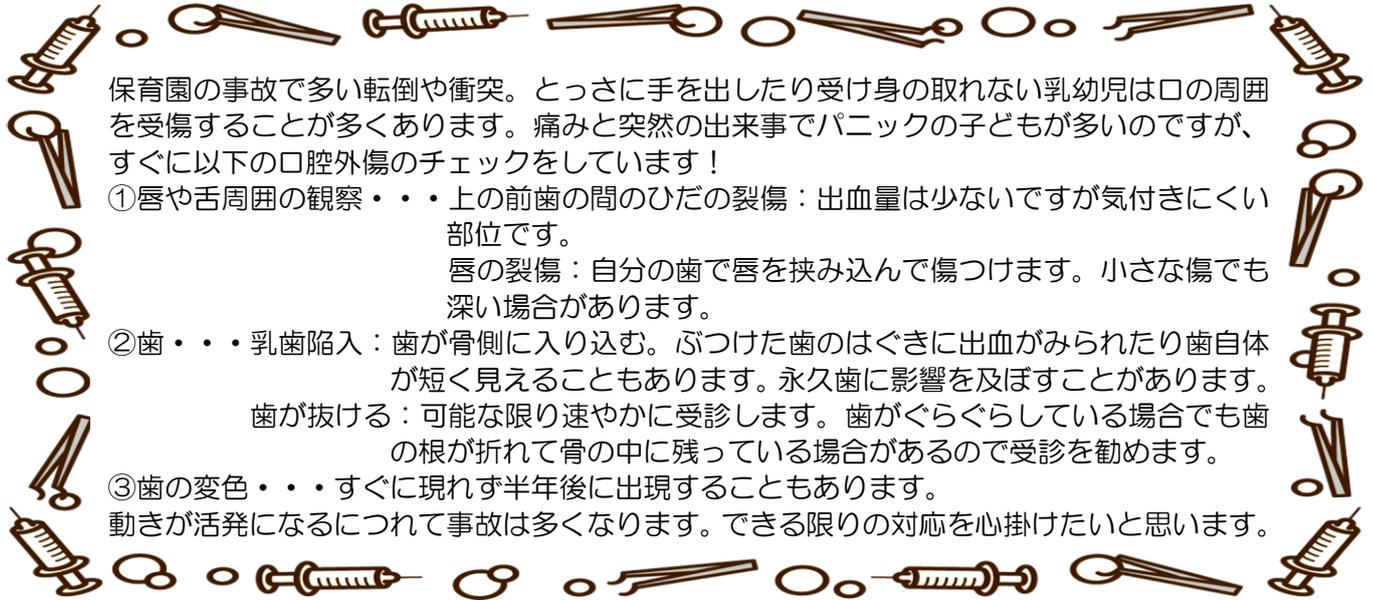


# ほけんだより 2月号



令和4年2月  
しいの木保育園  
看護師 鈴木

オミクロン株の影響で「まん延防止等重点措置」が静岡県にも適用されました。しいの木保育園も支援センターが休館となり、寂しい時間が流れています。子ども達にとっては、制限のない普通の生活を送ることが心身の健康にとって1番大切なことだと感じています。感染予防をしながらも、過剰な対策で恐怖心を与えたりと身の縮こまる思いをしないよう心掛けていきたいと思ひます。



保育園の事故で多い転倒や衝突。とっさに手を出したり受け身の取れない乳幼児は口の周囲を受傷することが多くあります。痛みと突然の出来事でパニックの子どもが多いのですが、すぐに以下の口腔外傷のチェックをしています！

- ①唇や舌周囲の観察・・・上の前歯の間のひだの裂傷：出血量は少ないですが気付きにくい部位です。  
唇の裂傷：自分の歯で唇を挟み込んで傷つけます。小さな傷でも深い場合があります。
- ②歯・・・乳歯陥入：歯が骨側に入り込む。ぶつけた歯のはぐきに出血がみられたり歯自体が短く見えることもあります。永久歯に影響を及ぼすことがあります。  
歯が抜ける：可能な限り速やかに受診します。歯がぐらぐらしている場合でも歯の根が折れて骨の中に残っている場合があるので受診を勧めます。
- ③歯の変色・・・すぐに現れず半年後に出現することもあります。  
動きが活発になるにつれて事故は多くなります。できる限りの対応を心掛けたいと思ひます。

## \*\*新型コロナウイルス感染症\*\*

オミクロン株に置き換わり、今までとは桁の違う感染者数が報告されています。国や自治体でも感染者や濃厚接触者に関する決まり事が日々変わり、みなさんにも色々とお願ひして心苦しい毎日です。同居家族の体調不良時の登園の自粛など、ご協力ありがとうございます。コロナだけが特別でなく、他の感染症も同様です。引き続きご協力よろしくお願ひいたします。



## \*\*入学・進級にむけて\*\*

今年度もあと2か月となりました。  
つき組さんは・・・MRワクチンは済みましたか？入学までに済ませましょう。小学校で度々言われる「早寝・早起き・朝ごはん」を意識していきましょう。私からも体調不良や怪我で来た時には小学校の「ほけんしつ」について伝えています。  
進級児は・・・予防接種の見直しをしておきましょう。身体の事で気になることがあれば進級時にお知らせください。

## 1月のしいの木保育園

登園届が必要な感染症の報告はありませんでした。咳や発熱の症状の子が多くいました。まだまだ乾燥の季節。県内では、インフルエンザの報告も昨年よりは増えています。

## 抗生物質のおはなし

### 『風邪の時抗生物質は必要ですか？』

→基本的には風邪に抗生物質は不要です！  
小児の風邪の多くはウイルス感染症で、抗生物質には症状を改善する効果はありません。むしろ薬が効かない耐性菌を増やしてしまい、症状が長引くことにつながります。中耳炎や肺炎を合併している時には抗生物質を使ひます。

### 『鼻水が黄色い！抗生物質をもらうほうがいいですか？』

→汚い鼻水に抗生物質が効くわけではありません！  
ウイルスが原因でも汚い鼻水は出ます。

## 市販薬のおはなし

### 『子どもが風邪をひいた時、市販薬を使ってもいいですか？』

→厚生労働省では、2歳未満の乳幼児には医師の診察を優先するよう呼びかけています。(アメリカでは禁止)2歳以上であっても必ずしも風邪に薬が必要とは限りません。医師によっては市販の風邪薬は止めるようアドバイスしていることもあります。市販薬は慎重に。

